

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	国際教養学科					
科目名称	プレゼンテーション技法					授業形態	講義・演習			
科目コード	531920	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験担当教員	○	Active・L	○	
担当教員名	富永 由美							ICT活用	○	
授業概要	PowerPointの基本操作からビジネス活用までの知識を身に付けます。 さまざまなビジネスの場面に対応できるように講義を進めます。 授業計画の3.～12迄の期間は、テキスト併用しながらPowerPointを使ってプレゼンテーションの準備をします。									
関連する科目	プレゼンテーション演習Ⅰ・Ⅱ									
授業の方法と進め方	テキストを学習しながら、各自プレゼンテーションするテーマを決定してPowerPointで資料作成をします。 作成中は、全員の進捗を確認し質問を受けながら進めていきます。 資料作成をしながら、作成スケジュール、PowerPointで作成した構成図をExcelで作成スケジュールして頂きます。 作成スケジュールとPowerPointで作成した構成図の基本フォームは、提供します。									
第1回	オリエンテーション（PowerPointについて、成績評価について） 作成スケジュール、PowerPoint資料の構成チャート作成について									
第2回	テキストを理解する PowerPointの基礎知識 便利な機能									
第3回	各自、課題を決めてPowerPointを使ってプレゼンテーションの準備をします									
第4回	画像の加工									
第5回	グラフィックの活用									
第6回	動画と音声の活用									
第7回	スライドのカスタマイズ									
第8回	他のアプリと連携									
第9回	プレゼンテーションの校閲									
第10回	プレゼンテーションの検査と保護									
第11回	プレゼンテーション（成果発表）のメインメニューを作成する									
第12回	プレゼンテーション（成果発表）									
第13回	総合問題1、総合問題2、総合問題3									
第14回	総合問題4、総合問題5									
第15回	後期試験問題について説明（筆記試験問題、実技試験問題） ※1101教室PCでシュミレーション実施									
授業の達成目標	PowerPointの基本操作からビジネス活用までの知識をもって、社会人としてビジネスの場で発揮できるようになる。									
学修成果との関連	2.自分の言葉で表現できる能力を有する。									
授業時間外学習【予習】	CALLラボ室もしくは、自宅で1時間は、取り組んでください。									
授業時間外学【復習】	CALLラボ室もしくは、自宅で1時間は、取り組んでください。									

課題に対するフィードバック	課題に対しての評価や助言を授業中に行います。
評価方法・基準	定期試験（筆記試験・実技試験 50点） レポート提出 講義毎提出&内容評価（全15回） 30点 プレゼンテーション（成果発表）出席&内容評価 20点
テキスト	よくわかるPowerPoint 2013 ビジネス活用編
参考書	随時プリントを配布します。
備考	